

# 図書館だより

発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chiba.jp>

**主な内容** 【2面】冬のおはなし会のご案内  
【4面】レファレンスの事例紹介

千葉市中央図書館  
千葉市中央区弁天3-7-7 ☎043-287-3980

みやこ図書館 (233-8333)	白旗分館 (264-8566)
花見川図書館 (250-2851)	花見川団地分館 (250-5111)
稲毛図書館 (254-1845)	西都賀分館 (254-8681)
若葉図書館 (237-9361)	泉分館 (228-2982)
緑図書館 (293-5080)	あすみが丘分館 (295-0200)
美浜図書館 (277-3003)	土気図書室 (294-1666)
移動図書館 (287-3983)	打瀬分館 (272-4646)

## ノーベル賞日本人受賞者

【物理学賞】	湯川秀樹 ('49) 朝永振一郎 ('65) 江崎玲於奈 ('73) 小柴昌俊 ('02) 小林誠 ('08) 益川敏英 ('08)
【化学賞】	福井謙一 ('81) 白川英樹 ('00) 野依良治 ('01) 田中耕一 ('02) 下村脩 ('08)
【医学生理学賞】	利根川進 ('87)
【文学賞】	川端康成 ('68) 大江健三郎 ('94)
【平和賞】	佐藤栄作 ('74)

毎年12月10日、ダイナマイトの発明者アルフレッド・ノーベルの命日に、ノーベル賞の授賞式が行われます。彼の遺言に基づいて創設されたこの賞には、現在、物理学、化学、医学生理学、文学、平和、経済学の6部門が設けられています。今年も惜しくも日本人の受賞はありませんでしたが、日本人はこれまでに、5部門計15人(注1)が受賞してきました。誰もが一度はその名を耳にしたことのあるノーベル賞。その知名度の一方で、みなさんはノーベル賞の受賞者がどの

## ノーベル賞は どう決まるのか？

ように選ばれているのかご存じでしょうか。ノーベル賞の受賞者は、数百人の候補者の中から、物理学・化学・経済学賞はスウェーデン王立科学アカデミー、医学生理学賞はカロリンスカ研究所、文学賞はスウェーデン・アカデミー、平和賞はノーウェー国会ノーベル委員会が、丸一年かけて細かく調査し、決定しています。また、各賞には、一回の受賞者は3人までという人数制限も設けられているのです。そして、この選考過程は50年を経るまで、候補に挙がっていた人物にすら、いつさ知らされることはありません。

そのようにして、50年を経てこれまでにノーベル財団によって公開されてきたノーベル賞候補者の中には、数多くの日本人がいます。例えば、破傷風菌の血清療法を発見した北里柴三郎と、黄熱病の研究で有名な野口英世が医学生理学賞候補に。また、平和賞候補には、第一国立銀行を創設したことなどで知られる渋沢栄一の名がみられます。さらに、文学賞の候補に、「細雪」で知られる谷崎潤一郎が挙げられていたことが明らかになりました(注2)。また、谷崎が候補になる以前に、大正期にベストセラーを生み出した賀川豊彦(注3)が、候補になっていたこともノーベル財団のホームページ上で公開されています。彼は文学賞だけでなく、平和賞の候補にもなっていた人物です。このように、ノーベル賞にはまだまだ日本人候補者がいたのかもしれない。

さて、中央図書館では平成21年12月18日(金)から平成22年2月17日(水)まで、「ノーベル賞に輝いた日本人」をテーマにした展示を行います。お立ち寄り際には、ぜひご覧ください。

注1 2008年に物理学賞を受賞した南部陽一郎氏は、1970年にアメリカ国籍を取得しています。

注2 「谷崎、ノーベル文学賞候補だった」『朝日新聞』2009年9月23日 朝刊13版1面

注3 『日本近代文学大事典 第1巻 人名』日本近代文学館／編 講談社 1977 分類910.26

<参考資料・ホームページ>

- ・『ノーベル賞おもしろ雑学事典』ノーベル賞研究会／著 ヤマハミュージックメディア 2002 分類377.7
- ・ノーベル財団ホームページ 「Nobelprize.org <http://nobelprize.org/>」

絵本やお話の世界をたのしもう!

「冬のおはなし会」



各図書館でパネルシアターや絵本の読み聞かせ、昔話などの素話を行います。皆さんのご来館をお待ちしています。(当日先着順)



花見川区

12/19(土)中央図書館

3・4歳児とその保護者 11:00~11:30  
5・6歳児とその保護者 14:30~15:00  
小学生とその保護者 15:10~15:40  
定員:各30人

中央区

12/19(土)みやこ図書館

3~6歳児とその保護者 10:00~10:30  
小学生とその保護者 11:00~11:30  
定員:各40人

12/16(水)みやこ図書館白旗分館

3歳児~小学生とその保護者 15:30~16:00  
定員:30人

12/18(金)花見川図書館

1歳~3歳児とその保護者 11:00~11:30  
4歳児以上とその保護者 16:00~16:30  
定員:各30人

12/16(水)花見川図書館花見川団地分館

3歳児~小学生 15:30~16:00  
定員:30人

12/19(土)若葉図書館

3・4歳児とその保護者 14:00~14:30  
5歳児~小学生とその保護者 15:00~15:30  
定員:各30人

若葉区

12/19(土)若葉図書館泉分館

3歳児以上とその保護者 11:00~11:30  
定員:30人

12/26(土)若葉図書館西都賀分館

3・4歳児とその保護者 15:00~15:30  
5歳児~小学生とその保護者 15:45~16:15  
定員:各20人



12/25(金)稲毛図書館

3~6歳児 15:15~15:45  
小学生 16:00~16:30  
定員:各30人

稲毛区

12/18(金)緑図書館

2・3歳児とその保護者 11:00~11:30  
4歳児以上とその保護者 15:30~16:00  
小学生とその保護者 16:00~16:30  
定員:各40人

12/16(水)緑図書館あすみが丘分館

3~6歳児とその保護者 15:00~15:30  
小学生とその保護者 15:45~16:15  
定員:各40人

緑区

12/19(土)緑図書館土気図書室

3歳児以上とその保護者 14:00~14:30  
定員:30人  
※会場:土気公民館集会室

12/19(土)美浜図書館

3歳児以上とその保護者 10:30~11:00  
5歳児以上とその保護者 11:30~12:00  
定員:各20組  
※会場:高洲子育てリラックス館2階 ひろば2  
(美浜図書館となり)

美浜区

12/24(木)美浜図書館打瀬分館

3歳児以上とその保護者 15:30~16:00  
5歳児~小学生とその保護者 16:00~16:30  
定員:各40人

# 地区図書館 & 分館のページ

## みやこ図書館

各種講座を開催しています。

みやこ図書館では、図書館の本から素敵なガーデンング技術を学ぶ「園芸講座」を開催し、参加者の皆様と一緒に花壇コンクールに向け作業を行い、今年11月に開館20周年を迎えたみやこ図書館の玄関前を綺麗な花々で飾ることができました。

今月は、再度開催のご要望が多かった「図書館情報検索講座（初級）」を開催します。こちらは、館内資料検索機（OPAC）での所蔵資料の検索の仕方や予約のかけ方など、実習を交えた講座です。

日時 12月17日（木） 13時～15時

定員 先着4名

申込 12月1日（火）から、窓口または電話で

問合せ先 みやこ図書館 電話233-8333

## 若葉図書館

「図書館情報検索講座（入門編）」のご案内

若葉図書館では、図書館に設置されている館内資料検索機の使い方方の講座を開催します。

内容は、検索機を実際に操作していただき、パスワードの登録や資料の検索、予約、貸出期間の延長などについてご説明します。

この機会にぜひ、ご参加ください。

日時 12月17日（木） 13時30分～15時

定員 先着8名

申込 12月1日（火）から、窓口または電話で

「松本清張生誕100年」企画展示

松本清張の生誕100年にちなみ、清張に関する資料の展示や貸出を行っています。以前にご覧になった本も、もう一度読み直してみたいかがでしょうか？新たな発見があるかもしれません。

問合せ先 若葉図書館 電話237-9361

## 花見川図書館

○花見川図書館

従来のおはなし会に加えて、月1回「親子おはなし会」を11月から始めました。この会が、子ども達と本との出会いの場となることを願っていますので、ぜひ、参加してください。（申込不要）

日時 第3金曜日 11時～11時30分

対象 1～3歳児とその保護者

○花見川団地分館

1月のおはなし会は、「日本昔話おはなし会」です。懐かしい昔話の世界に触れてみませんか？（申込不要）

日時 1月27日（水） 15時30分～16時

対象 3歳児～小学生

詳しくは、各図書館にお問い合わせ下さい。

花見川図書館 電話250-2851

花見川団地分館 電話250-5111

## 緑図書館

児童サービスが充実

○緑図書館では「えほんのじかん」と「おはなし会」を毎週金曜日に開催しています。たくさんの子どもたちが来館し、活気にあふれ、大変好評です。

「えほんのじかん」 11時～ 2・3歳児と保護者

「おはなし会」 15時30分～ 4歳児以上

16時～ 小学生

幼少の頃から「本に慣れ親しむ」ことは想像力を養い豊かな心を育みます。どうぞ「えほんのじかん」や「おはなし会」にご参加ください。

○あすみが丘分館では3歳児以上を対象とした「おはなし会」を開催しています。

毎月第2水曜日 15時45分～

詳しくは、各図書館にお問い合わせください。

緑図書館 電話293-5080

あすみが丘分館 電話295-0200

## 稲毛図書館

「稲毛図書館美術講座」今年度も開催！

昨年度、大変好評だった「稲毛図書館美術講座」を今年度も平成22年2月6日（土）に開催します。

この講座は、千葉市美術館の学芸員を講師に迎えて行います。今回は、「明治時代の木版画」をテーマに開催しますので、ご期待ください。

なお、詳しくは「市政だより1月15日号」でのご案内します。皆様の参加をお待ちしております。

## 美浜図書館

親子で絵本の世界へ！

育児に疲れた時、お子様と一緒に絵本に触れてみませんか。美浜図書館では10月に、2歳児を対象に親子で楽しむ「わらべうたと絵本講座」や3歳児以上を対象とした「親子おはなし会」を行いました。わらべうたを通してのスキンシップは、ほのぼのとした温かさで満ちていました。お子様のお気に入りの本もきっと見つかります。絵本をきっかけに親子で楽しいひと時を過ごせるのは、本当に素敵なことです。12月19日（土）には、3歳児以上のお子様を対象に「クリスマス親子おはなし会」を行います。どんなお話と出会えるか、お楽しみに。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



月岡芳年《雪月花之内 月》1890年 千葉市美術館蔵



# レファレンス事例 ⑳

## 千葉市美浜区の埋立地はどのような方法でできたか。その過程がわかる写真も見たい。

かつて千葉市には漁師町として栄えた幕張。検見川、海水浴や潮干狩りで多くの人々に愛された稲毛などの町が続ぎ、遠浅の海が広がっていました。

現在の美浜区はすべて埋め立てによってできた区域です。さて、その広大な土地はどのように埋め立てられたのでしょうか。

『稲毛海浜ニュータウンのあゆみ』(千葉市臨海開発部/編 1984)には、造成工事を「工区内を木柵により区切り、浚(しゅんせう)漕船から海上のフローターパイプ、海底管を通じて送られた土砂を排砂管によって導き、初めは木柵よりを先行させ、漸次中央部へと移行していく手順で進めた。」とあります。「浚漕」とは、『広辞苑』第6版によれば、「水底の土砂や岩石をさらうこと」です。専門用語が使われて、様子を想像するのが難しいです。

そこで、今度は児童書を調べてみました。『千葉の算数ものがたり』(千葉県教育研究会数学教育部会/編 日本標準 1984)によると「しゅんせつ船という船で、海の水とすなわをかきまぜるようにしてすいあげ、ふといパイプで、うめたてするところへ送ると、水はながれてすなだけがどんどんつもつて高くなり、土地ができるのよ。」とあります。こうして大量の土砂を運ばずに、埋め立てることができたのです。

さらに(社)日本埋立浚漕協会のホームページの作業用船舶のページでは、ポンプ式浚漕船で臨海用地の造成をするイラストの動画を見ることが出来ます。

次に、美浜区の埋め立ての過程がわかる資料として、『絵にみる図でよむ千葉市図誌(上巻)』(千葉市史編纂委員会/編 1993)があり、写真や地図を用いて町名単位で過去を振り返ることができるようになっています。

他に『写真集千葉市のあゆみ(市勢要覧)』(千葉市広報課/編 2001)、『メッセの町は海だった』(安藤操/編 千秋社 1989)などがあります。

以上の資料は地域・行政資料コーナーでご覧いただけます。

# 検索のコツ 「闘病記を探すには？」

「闘病記」は、病を経験した患者や患者の家族、患者を支える人によって書き綴られた記録で、一般的な医学書等からは得難い貴重な情報源です。しかし、書名や分類からでは、探しにくい分野の資料です。(4類の医療分野や9類のルポルタージュほか2類の伝記等にもあります。)

そこで、千葉市図書館では、「闘病記」の検索が容易にできるよう、新たに「闘病記」という千葉市独自の「件名」を所蔵図書に登録しました。「件名」とは、資料のテーマを表すもので、書名とは関係なくテーマに沿った資料を探すことができます。

平成21年9月末現在、「闘病記」を約1570冊所蔵しています。館内の検索機(OPAC)・千葉市図書館のホームページの蔵書検索システムからの「闘病記」の検索方法(件名検索)をご紹介します。

- ・「書名」の欄をクリックして「件名」を選択します。そして、キーワード欄に「闘病記」
- ・○○(病名)と入力して検索します。例えば、「闘病記 肺癌」と入力します。所蔵の少ない資料は「闘病記 その他の○○(病名・癌・精神病・小児病)」として、件名登録しています。
- ・検索条件で「書名順」を「出版年逆順」に変更しておくと、出版年が新しいものから表示されます。

お探しの病名で該当する図書が表示されない場合は、「著者名」欄も「件名」に変更し、最初の件名欄には「闘病記」と入力し、後の件名欄には病名を入力して、いろいろお試してください。病名をカタカナで入力して

検索したり、語句の一部で検索したり、その病名の別名で検索してみてください。「件名」と一致または部分一致して、お探しの本が見つかるはずです。

詳しくは、図書館で配布している「調べ方の道案内ー闘病記を探すには？」及び「闘病記件名一覧」をご覧ください。

※闘病記は患者や介護する方の立場から、病気や医療について知ることが出来ますが、医療は日々進歩していること、治療法は一人ひとり異なることを理解したうえで、ご利用ください。



# 返却期限を守りましょう!

図書館の資料は、市民の皆さんの大切な財産です。次に利用する方のため、返却期限を守ってご利用ください。